

超音波式車両感知器

警交仕規第1017号 車両用感知器仕様書 準拠



特長

01

小型・軽量

手軽な感知器として日本国内で最も多く使われている交通情報収集装置

特長

02

高性能・高信頼

軽自動車以上の車両を高精度で感知、長年の実績で高い信頼性高性能形では、斜上設置やトンネル内など不要反射の多い場所でも使用可能

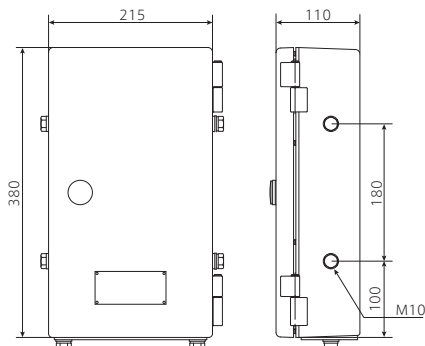
特長

03

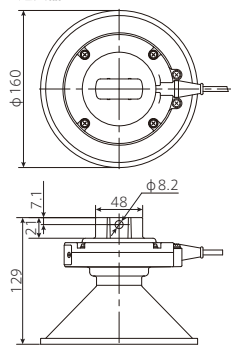
簡単設置

標準設置時は特別な調整不要

制御機



送受器



■仕様

サイズ/重量	制御機	215 (W) × 380 (H) × 110 (D) (mm) / 7kg 以下
	送受器	160 (W) × 129 (H) × 160 (D) (mm) / 0.5kg 以下
周囲温度/湿度	-20 ~ +50°C / 40 ~ 90%Rh	
電源/消費電力	AC90 ~ 110V, 50/60Hz / 7VA 以下 (1送受器あたり)	
超音波周波数	公称 25kHz または 26kHz	
感知領域	送受器真下5mにおいて、M形: 1.20m ± 10%、N形: 0.75m ± 10%	
インタフェース	P1形、P2形	